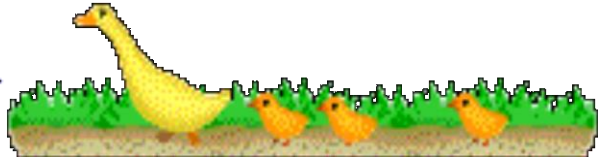


てくてくてく



福井大学教育学部附属特別支援学校 教育相談部

★2018. 7. 6(金)発行

福井県福井市ハツ島町 1-3 TEL0776-22-6781(FAX22-6776)

<http://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/~f-tokusi/>

本校では、インクルーシブ教育システム構築の推進のため、交流及び共同学習に積極的に取り組んでいます。今号から「交流及び共同学習情報紙」と名前を改めました。今後も、交流及び共同学習に関する取組や情報を発信していきます。

小学部



《学校間交流》

今年度も日新小学校、明新小学校、西藤島小学校の4年生と交流を行っていきます。本校児童にとっては、同世代の児童との関わりや規模の大きな集団での活動を通して、自分の学校以外の社会と関わっていく意欲や自信につなげていきたいと考えています。また、相手校の児童にとっても、交流を通して特別支援学校の友達とふれあう貴重な経験であることはもちろん、お互いに思いやり、相手の立場になって考えたりするよい機会となっているようです。

今年度も事前と事後に打ち合わせを重ねて、お互いの児童にとって取り組みやすく、学び合いが生まれるような内容を設定し、交流学習を進めていきたいと思えます。

★学校間交流の予定・・・西藤島小学校 10月,12月、明新小学校 8月、日新小学校 10月,12月

《居住地校交流》

今年度の小学部は13名の児童が居住地校交流を行う予定です。児童それぞれが福井市や坂井市の小学校に登校し、音楽や体育、学級活動などに参加することを計画しています。交流の時間や内容は様々ですが、交流を通して、互いに経験を広げたり、人と関わる力を高めたりしていくことを目指しています。

★Aさんの居住地校交流の様子★

全校縦割りグループでの活動に参加し、ペアで手をつないで近くの公園へ向かいました。「あ！Aちゃん!!」と旧知の友達の呼び掛けに応じ、「あ！お友達！」と返し、顔を見合わせて笑顔でした。道中、歩道沿いのいろいろなものを見つけて「水が流れている!」「お花だ～」と喜ぶAさん。一緒に歩く友達はAさんのペースを大事にしつつ、他のグループと離れないように気遣っていました。公園に着くと、全校でレクリエーションの〇×クイズ。Aさんは友達と一緒に移動し、「O!」「X!」と言っていました。次のフープくぐりでは、Aさんが一人でできるように両隣の友達が優しく応援してくれました。最後のじゃんけん列車では長い列車にウキウキになり、Aさんは友達としっかりとつながっていました。心地よい風が吹き抜けるきれいな公園でみんなと楽しく活動することができました。



★Bさんの居住地校交流の様子★

「輪ゴムさがしゲーム」では、みんなで丸くなって手を後ろに回してこっそりと輪ゴムを回します。Bさんは背中に手を回して持ちかえることが難しかったので、体の前でやったのですが、お友達はすんなりと受け入れてゲームを進行していました。次に足じゃんけんでは班長と勝負！足でのじゃんけんは初めてでしたが、周りの友達の動きを上手にまねしてジャンプしてグー、パー、そしてチョキも出していました。最後のじゃんけん列車では友達との長い列車にうきうきの笑顔でした。ウイニングランで全員

がつながったときにはクラスの一体感がありました。ちょっと緊張もしたけれど、「またね。まってるよ〜！」と言ってくれた友達に玄関まで見送ってもらい、ハイタッチしてさよならしました。

H30年度 居住地校交流実施予定状況

| | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1年生 社南小 | 3年生 明新小 | 4年生 大石小 | 5年生 明新小 |
| 1年生 日新小 | 3年生 西藤島 | 4年生 鶉小 | 6年生 松本小 |
| 2年生 中藤小 | 4年生 大関小 | 5年生 啓蒙小 | 6年生 明新小 |

中学部

フィンドレー大学との交流

5月16日(木)、アメリカのオハイオ州にあるフィンドレー大学と福井大学から14名の学生と先生方が来校し、本校中学部の生徒たちと交流会を開きました。言葉が違う外国の方と触れ合う機会はめったにありません。最初は緊張した表情の生徒が多い中、「ハロー！」と朗らかにタッチをする生徒もいました。交流会では、フィンドレー大学の学生による自己紹介や英語の本の読み聞かせの後、アメリカで有名なゲームやダンスを楽しみながら、徐々に緊張がほぐれ、笑顔が多く見られるようになりました。後半は体育館に移動して、中学部の生徒たちが好きな「しっぽとりゲーム」をしました。交流後の振り返りでは「しっぽとりゲームをしたのが楽しかったです。」「また会いたいです。」などの感想が聞かれました。その後、一緒に給食を食べることができ、交流会では話し切れなかったフィンドレー大学の活動の話や、本校の活動の話などもすることができました。言葉の壁はありますが、知っている英語や身振りなどを使って関わろうとする生徒たちの積極的な姿には力強さがありました。

今後も、福井大学の英語教員とともに、本校の子どもたちが英語や海外の文化に触れ合う機会を設定していく予定です。いろいろな経験をしつつ、興味関心の幅が広がると良いです。

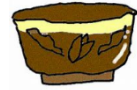


絵本の読み聞かせ



高等部

虹の市



高等部では、働くことへの関心・意欲を高め、個々の生徒の良さや強みを生かしながら現在の生活を豊かにできるように、自己実現に向けて支援しています。高等部の生活の中心である「仕事」には、「畑・織り」「焼き物」「紙と刷り」の3つの班があり、「仕事」の時間に自分たちの作った作品を展示・販売する「虹の市」を年に数回行っています。「仕事」に対する意欲を高め、地域の人たちとの交流を通して社会参加を広げることが目的として取組を積極的に進めています。虹の市では、作品の搬入、搬出、陳列なども生徒たちで協力して行っています。

5月26日に行われた福井大学祭でも虹の市を出店し、作品の販売の他に、抹茶・コーヒー・紅茶・ココア・ジュースなどの喫茶コーナーや、さをり織りの体験コーナーも開設しました。喫茶コーナーでは、焼き物班で作った抹茶碗やコーヒーカップ、紙と刷り班のランチョンマットを使いおもてなししました。自分たちの作品をお客様にアピールしたり、レジではお客様が買い求めてくださった作品を丁寧に包装し手渡したりして、地域の方と交流しました。



福井大学祭「虹の市」：作品PRの売り子 ・喫茶コーナー ・会計（レジ）コーナー

<虹の市に参加した生徒の様子>

- ・売り子を担当した生徒は、作品作りの工程や制作者を大きな声で上手に説明できました。
- ・「いらっしゃいませ」の明るい声で、お客様に笑顔の接客ができました。
- ・喫茶の担当生徒は、長時間の立位姿勢も保っていました。

<お客様の声から>26名の方より

- ・色がきれいで温かみのある作品や、実用的な物でおしゃれな作品が多いです。大切に使います。
- ・毎年少しずつ変わった作品があって楽しみです。
- ・作品の使い方などを熱心に教えてくれて、心を込めて作ったことが伝わってきました。
- ・笑顔で元気に、はきはきとした言葉で接客していました。
- ・色々な場所でどんどん売ってください。また、来ます。

★今後の虹の市の予定 ぜひ、お越しください。

| | |
|-----------------|---|
| 7月11日(水) | 校内虹の市 日新地区の方の「仕事」(伝統文化)体験 |
| 9月8日(土) 9日(日) | 障害者ワークフェア(ラブリーパートナー エルパ) |
| 12月1日(土) | 学校祭(「事業所感謝フェア」を兼ねています。現場実習でお世話になった事業所や、放課後に子どもたちが通う事業所の方をお招きします。) |
| 1月16日(水)~18日(金) | 新春茶会 |



保護者の皆様へ

教育相談部との教育相談会「おしゃべりサロン」



本校では、保護者の皆様の日頃の思いや悩みなど、どんなことでもお話しいただける場として、昨年度、教育相談部との教育相談会を開設しました。お子様たちの相談会「おしゃべりタイム」同様に、気軽に、あたたかな気持ちになれる場になるよう、今年度は、「おしゃべりサロン」と名付け、毎月第3金曜日に実施しています。

5月・6月の相談日には、延べ7名の保護者の方がお申込みくださいました。30分程度の時間ではありますが、コーヒーや紅茶を飲みながら、ご家庭での出来事や学校での出来事、ご家族のことなど…いろいろなお話をしています。

また、ご希望に応じて、進路指導部や保健部、その他の外部機関など、いろいろな相談窓口をご紹介します。

相談日は、ハツ島だよりでお知らせし、ご希望の時間帯の調査票を配付します。話したいことがたくさんある方も、「どんな場だろう？」と気になる方も、是非、一度、ご参加ください。お待ちしております。



福祉制度学習会のお知らせ

福祉制度学習会を開催します。今回は、本校OBや支援者の方をお呼びして、4つの就労形態における就労場面や余暇の過ごし方についての経験談や大切な力についてお聞きします。併せて福井市基幹相談支援センターの敦賀さんには就労系サービスの制度や豊かな余暇を過ごすための制度上の支援について、コムサポートプロジェクトの北山さんには余暇を広げるためのインフォーマルな支援についてご助言をいただきます。

お申し込みは、電話又は、ファックス、メールで受け付けています。お気軽にご参加下さい。
また、本校ホームページ上で詳しい日程と内容をご案内していますので、ご覧下さい。

記

1. 日時 平成30年7月28日(土) 9:30~12:20
2. 場所 福井大学教育学部附属特別支援学校
地域交流棟 2F 多目的室
3. 内容 「働く・余暇を楽しむを充実させるために」
I部「働く」を充実させるために
II部「楽しむ」を充実させるために
4. その他 お問い合わせは、本校進路指導部 吉田まで
TEL(0776)22-6781 FAX(0776)22-6776
E-mail f-tokusi@f-edu.u-fukui.ac.jp

